



index

特集

## 乳癌の新たな手術法

～センチネルリンパ節生検について～

医療用麻薬について

一般検査の紹介

ひとことコラム

●「限度額適用認定証」について

イベント紹介

- 高校生一日看護体験
- 公開医療福祉講座
- ふれあいコンサート
- ゴスペルライブ
- 歌ビタミン
- リハビリテーション科保護者交流会

お知らせ

- 看護職員募集
- 広報誌「なごみ」リニューアル
- 保険証の確認について
- 編集後記

### 病院理念

- 一. 私たちは「患者さん中心の医療」を実践します
- 一. 私たちは患者さんの安心と信頼を得るよう努力します
- 一. 私たちは医療人としての誇りと自信を持って行動します

# 乳癌にせうがんの新たな手術法

## センチネルリンパ節生検について

ようやく本年4月から乳癌のセンチネルリンパ節生検が保険適応になり、当院でも今年度から開始しましたので簡単に紹介いたします。

そもそもセンチネルリンパ節とは何のことかといいますと、癌の原発巣からのリンパ流が最初に到達するリンパ節と定義され、見張りリンパ節とも言われます。リンパ節転移はまずこのリンパ節に生じ、これに連続するリンパ管を経て他のリンパ節に転移する、言い換えると、センチネルリンパ節 (sentinel lymph node ; SLN) 転移がなければ、他のリンパ節にも転移は及んでいないという考え方です。SLN生検は、この考えに基づいた方法でアイソトープや色素を用いてSLNを摘出する手技で、その病理結果でSLNへの転移陰性の場合、郭清を省略しても良いという手術です。

乳癌でこの生検が導入された理由を説明します。乳癌の8～9割を占める浸潤性乳癌の根治手術では腋窩郭清を行います。治すことの代償に患側上肢のリンパ浮腫、知覚異常、リンパ液貯留なども生じました。腋窩リンパ節転移陰性の患者さんには郭清は不必要だと考えても、腋窩リンパ節転移の有無を術前に的確には診断できないことから、現実には郭清が行われてきました。患者さんの希望や医療者の悩みも解決する画期的な方法がこのSLN生検であります。

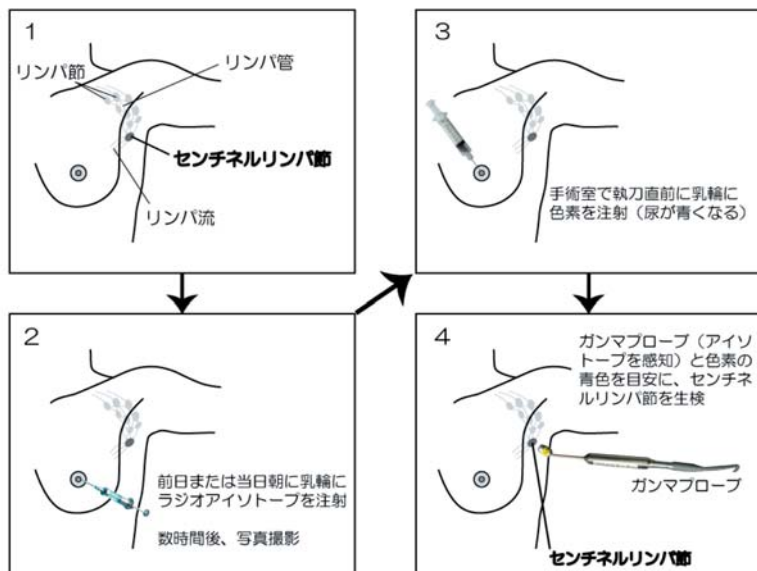
当院では、基本的には3cm以下の単発腫瘍で、かつ、触診やCT、MRI、エコー上



乳腺内分泌外科 部長  
飛永 純一

明らかなリンパ節転移を認めない乳癌患者さんをSLN生検が可能な症例としました。術前日に患側の乳頭直下にアイソトープを注入し6時間後にシンチグラフィを撮影しリンパ節の有無を確認、術当日に患側の乳輪皮内に色素を注入し、術中に目でリンパ管・リンパ節を見ながら、リンパ節に集積したアイソトープをガンマプローブで確認して、SLNとして2個以上を摘出する事にしています。術中迅速病理で転移陰性の場合、郭清を省略しますが、後日の病理結果で転移陽性となった場合には、郭清あるいは放射線治療を追加します。SLN生検しても見つからない場合は郭清を行うこととしています。SLNへ転移陰性と判断された時でも、5%程度の確率で他のリンパ節に転移している患者さんがいて、その中の一部の方で経過中にリンパ節再発と診断され、改めて腋窩郭清が必要になる場合もあります。また、SLN生検でも時には患側のリンパ浮腫が生じることがあります。

最近では当院でも、早期乳癌と診断する患者さんが増えてきて、SLN生検が可能な症例が多くなった印象があります。精神的にも肉体的にも悩まれる乳癌の患者さんにとって、SLN生検という負担が少しでも減るような手術で役立てればと考えております。



# 医療用麻薬について

痛みを伝える神経に作用して痛みをやわらげる目的で用いますが、「麻薬を使うと中毒になるのでは」「麻薬を使うと寿命がちぢむのでは」など心配はありませんか。医療用麻薬の中毒は500人に1人以下でしか生じないことがわかっています。中毒は「痛みのない方が医師の指示なく乱用したとき」に生じます。「痛みに対して医療用麻薬を使った」多くの方の調査では、使用量が大量であった方とそうではなかった方との間に寿命の長さに変わりがなかったことがわかっています。したがって「医療用麻薬」の使用を恐れることはありません。

医療用麻薬にも他の薬と同じように副作用があります。80%の割合で便秘、30%の割合で吐き気、眠気が生じることがあります。まれな副作用で5%以下の割合で混乱・幻覚が生じることがあります。



医療用麻薬の治療の目的は痛みのコントロールを行い、それに伴い発現する副作用を予防することです。そのためには医師と相談しながらきちんときめ細かく対応することが重要です。



薬剤供給科 主任薬剤師  
前田 直希

# 一般検査の紹介



臨床検査技術科 主任技師  
阿部 辰夫

一般検査部門は2階の検体検査室にあります。ここ一般検査では、4名の臨床検査技師が主に尿定性、沈渣、定量等の検査と便潜血、寄生虫等の検査を行っています。他には髄液や胸水、腹水、関節液、精液等の体液検査もしています。

尿、便は容易に採取できますが基本的な検査としてとても重要な検査です。今回はこの尿、便検査を少し紹介させていただきます。

尿には様々な化学成分や細胞成分が存在しているので、病気の診断に重要な情報を提供してくれます。

尿定性検査は腎機能、糖代謝、などを始め様々な体の基本情報が得られる検査で、当検査室では自動分析器装置(写真1)で比重、PH、蛋白、糖、潜血、ケトン体、ウロビリノーゲン、ビリルビン等、9項目を測定しています。

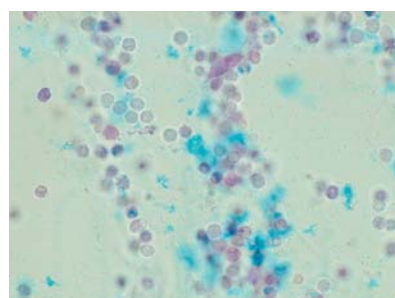
尿沈は主に腎、尿路系疾患の病態を推定することができます。尿を遠心後、下に沈んだ有形成分を顕微鏡で鏡検し赤血球、白血球、上皮細胞、結晶、円柱等を観察しています。(写真2・3)。正常では尿に認められない細胞等を発見する事もあります。

便潜血検査は消化器の腫瘍、潰瘍、炎症等、消化管出血のスクリーニングとして重要な検査です(写真4)。

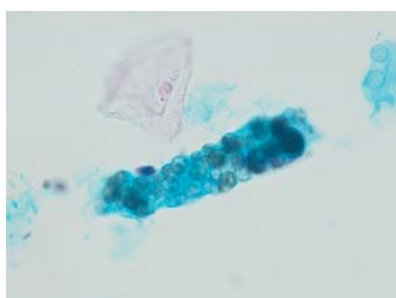
検尿、検便は様々な検診で実施されてますので多くの方が検査されていると思います。簡単な検査ですが様々な病気発見の糸口となる場合がありますので、検尿異常、検便異常の場合は専門医の受診が必要です。



(写真1)



(写真2)



(写真3)



(写真4)



ひとこと  
コラム



## 「限度額適用認定証」について

医療費の還付制度として「高額療養費制度」の利用をされたことがある方は多いかもしれません。「高額療養費制度」とは、一度請求金額を全額お支払いの上、加入されている健康保険の窓口申請等を行うことで約3ヶ月後に「高額療養費制度」の自己負担限度額を超えている金額が払い戻しされる制度です。急な入院や長期間に及ぶ入院の場合など一時的な立て替えが経済的な負担になることもあると思います。

「限度額適用認定証」とはあらかじめ加入している健康保険で発行された証書を病院に提出することで、病院の請求段階で保険診療対象の金額が自己負担限度額に抑えられるため、一時的な負担が軽減される制度

です。また、以下のような条件もあります。

- ・この制度は入院費用についてのみ対象になります。
  - ・申請月分からの認定になるため、入院月が変わってからの申請では前月分は対象になりません。
  - ・保険料支払い滞納の場合などは「限度額適用認定証」の発行対象になりません。
  - ・70歳以上の方、もしくは「後期高齢者医療」制度対象の方で市町村民税非課税世帯の方は自己負担限度額や食事代などが減額される制度があります。
- 詳しくは医事課もしくは医療福祉相談室にご相談ください。

## ・ 高校生一日看護体験

8月4日（水）に近隣の高校生34名が参加し開催されました。到着順に早速ユニフォームに着替え、午前は説明と施設見学、午後は看護師と一緒に車椅子の介助や足浴・洗髪などのケアを行いました。

参加者のほとんどは看護職志望の方で、体験後には「実際に患者さんと接してみてもすごくやりがいのある仕事だと分かった」「スタッフが楽しそうに働いている姿を見て自分も加わりたいなと思った」などの感想が多く寄せられ、短い時間でしたが看護のシゴトへの思いをより深めていただけたようでした。



## Event イベント紹介



## 公開医療福祉講座

テーマは「予防しよう！あなたにもわかる生活習慣病」という内容で、当院の野木森副院長にお話しいただきました。わかりやすい歴史の中での生活習慣病のお話やエピソードを交え、楽しく学ぶことができました。次回は、11月12日に開催されます。病院の中での講座でいろいろ学ぶ機会をご用意していきます。



7月15日



6月11日

## ふれあいコンサート

当院講堂で、水野寿子さん（ソプラノ歌手）、熊谷幸裕さん（ピアニスト）による「ふれあいコンサート～みんなで歌おう故郷の四季～」がボランティアにて行われました。ピアノ伴奏に合わせて美しい歌声が会場中に響き渡りました。



## ゴスペルライブ

七夕の日に、地元ゴスペルグループ「The Clear Frow」にお越しいただき、魂の歌声を披露していただきました。当日は多数の患者さんとお家族の方がみえ、ゴスペルを初めて聞く方も、その歌声を満喫されたのではないのでしょうか。



7月7日



8月2日

## 歌ビタミン

地元の音楽家の方を中心としたグループをお招きして、オカリナ演奏とちょっとした手遊びや懐かしい歌をみんなで歌ったりしました。オカリナの音色が本当に心地よく心に響きました。

## リハビリテーション科 保護者交流会

保護者同士や、ことばの発達に関わる専門家との交流の場として、8月7日に開催致しました。アドバイザーとして、教育・療育に携わる方々にご参加いただきました。様々な意見が交わされ、有意義な時間となりました。

8月7日





# 看護職員募集

平成23年4月採用の看護職員を募集中です。  
毎月病院説明会と職員選考会を開催しています。  
〈今後の開催予定〉

開催日	説明会	選考会
10月4日(月)	9:30~	14:00~
11月16日(火)	9:30~	14:00~



一生のシゴト、  
はじまる。

じっくり成長していこう。ずっと続けてほしいから。

- 説明会は前日まで、選考会は1週間前までにお申し込みください。
- 資料請求のあった方にパンフレットをお渡ししています。詳しくは病院ホームページをご覧ください。
- 中途採用も随時受付しています。 お問い合わせは…看護管理室まで TEL0587-51-3333

## お知らせ



● 広報誌「なごみ」リニューアル  
秋号よりリニューアルし、できる限り読みやすく、また名前も「和み」から「なごみ」に変更しました。今後ともよろしく願いいたします。

● 保険証の確認について  
当院では毎月一度保険証の確認を行っています。外来受診の際は各外来受付か新患受付へ、入院中の方はスタッフステーションに保険証をご提示ください。なお、保険証、氏名、住所、電話番号等の変更があった場合もご提示をお願いいたします。

### 編集後記

読者の方から川柳の投稿がありましたので一句ご紹介させていただきます。

「和みから元気をもらう嬉しい日」  
委員一同はげみとして、これからも一層親しまれる広報誌にしていきたいと思ひます。

広報委員会委員一同

## 2010年 診療日カレンダー

■ 休診日(第2・4・5土曜日は休診です) ● 午後休診

10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

● 発行日/平成22年10月1日

● 発行/JA愛知厚生連 江南厚生病院 広報委員会

〒483-8704 愛知県江南市高屋町大松原137番地 TEL(0587)51-3333 FAX(0587)51-3300